

昔の水辺の 絵画ニュース

三方五湖総合研究グループ
ハスプロジェクト推進協議会
平成24年3月20日

もしキミが「昔の水辺」に タイムスリップしたら…？

「昔の水辺の風景」絵画募集のまとめ



これまで、若狭町の小学生たちによる5年間の「昔の水辺の風景」絵画募集によって、合計で700枚ちかくの「昔の水辺」の絵が集まりました。その絵を見ていると、おじいさんやおばあさん、おとうさんやおかあさん、そして近所のおとなたちが子どもだったころの水辺にタイムスリップすることができます。そこにはいろいろな環境、生き物、子どもだけでなく大人もむちゅうになった遊びなどいろいろなものがあります。それでは、絵をてがかりにして、その時代の水辺にタイムスリップしてみましょう！



みんなわかるかな？ 正解は次のページ！



答え：カニは茶色の体なんだよ

へえ、そうだったんだ！ボク全然知らなかったよ。
てっきり赤色なんだと思ってた。



カニは、ゆでると赤色に変わるんだ！

ありがとうフナ太郎くん！
本物のカニさんに会ってみたいなあ…



ぼくらが住んでいる三方五湖の周りには
いろんなカニがいるんだよ。

モクズガニ



甲の幅が10cmほどになる、川にいるカニでは大型のカニの仲間です。「ハサミ」の部分に、ふさふさとした毛をつけるのが特徴です。秋に川を下って海岸で産卵し、稚カニは川をさかのぼり大きくなります。若狭地方では「ツガニ」と呼ばれることが多いようです。

サワガニ



甲の幅が2～3cmくらいの小さなカニで、一生を淡水域で過ごします。日本に固有な種です。甲羅には毛や突起などはありません。川の上流から中流にすみ、日中は石の下などにかくれ、夜になると活動をします。時には森のなかを歩いて移動することもあります。

テナガエビ



名前のとおり、「手の長いエビ」です。大きさは、「手」を入れると20cmくらいになり、汽水域～淡水域に生息します。日中は石の下や水草に隠れ、夜になると活発に動き水中の小動物や死骸を食べます。春から秋まで繁殖をつづけますが、夏に多く産卵します。

フナ



コイ科フナ属の総称です。フナの仲間はギンブナやゲンゴロウブナなどに分けられますが、専門家でも姿や色で見分けるのは困難とされます。フナは流れのゆるやかな場所にすみ、梅雨の頃、浅瀬や田んぼで産卵します。コイとは、ひげが無いことで見分けられます。



こんなにいろんな生き物が
いるんだね！ぼくすごく
勉強になったよ。



次のページに三方五湖の
人気者をたちを
集めてみたよ！

三方五湖の人気者ランキング



みんなに描いてもらった「昔の水辺の絵画」にたくさん出てきた人気者ランキングよ。名前と住んでる場所の写真を結んでみてね。答えは最後のページにあるわよ。

ウナギ

1位



川



ドジョウ

2位



田



カニ

3位



湖



メダカ

4位



フナ

5位



誰にお話を聞きましたか？ ランキング

1位

おじいちゃん

2位

おばあちゃん

今から50年以上前の話が多かったよ。東京オリンピックの開催より前だね。

3位

お父さん

4位

お母さん

絵画に出てきた地形 ランキング

1位

川

川には
カニ・ドジョウ・
メダカがいるよ。

2位

湖

湖には
テナガエビ・ウナギ・
フナがいるよ。

3位

田

田んぼには
カニ・ドジョウ・フナ
がいるよ。

「昔の水辺の風景」 絵画

“川” 編

700 枚ちかくの絵のうち、いちばん多かったのは「川」の絵でした。川ではウナギやドスマン、フナなどの魚とりをしたりカニをとったりしていました。夏には川で泳いだりもしています。このころの川はコンクリートではなく、土の土手でできていて、いろいろな生き物が住んでいたり、子どもが遊んでいました。今とはどのように違うのでしょうか？



場所：田井野と別庄
年代：昭和 50 年ごろ
夏にアユやオイカワ、ハヤなんかをタモですくってとったよ。



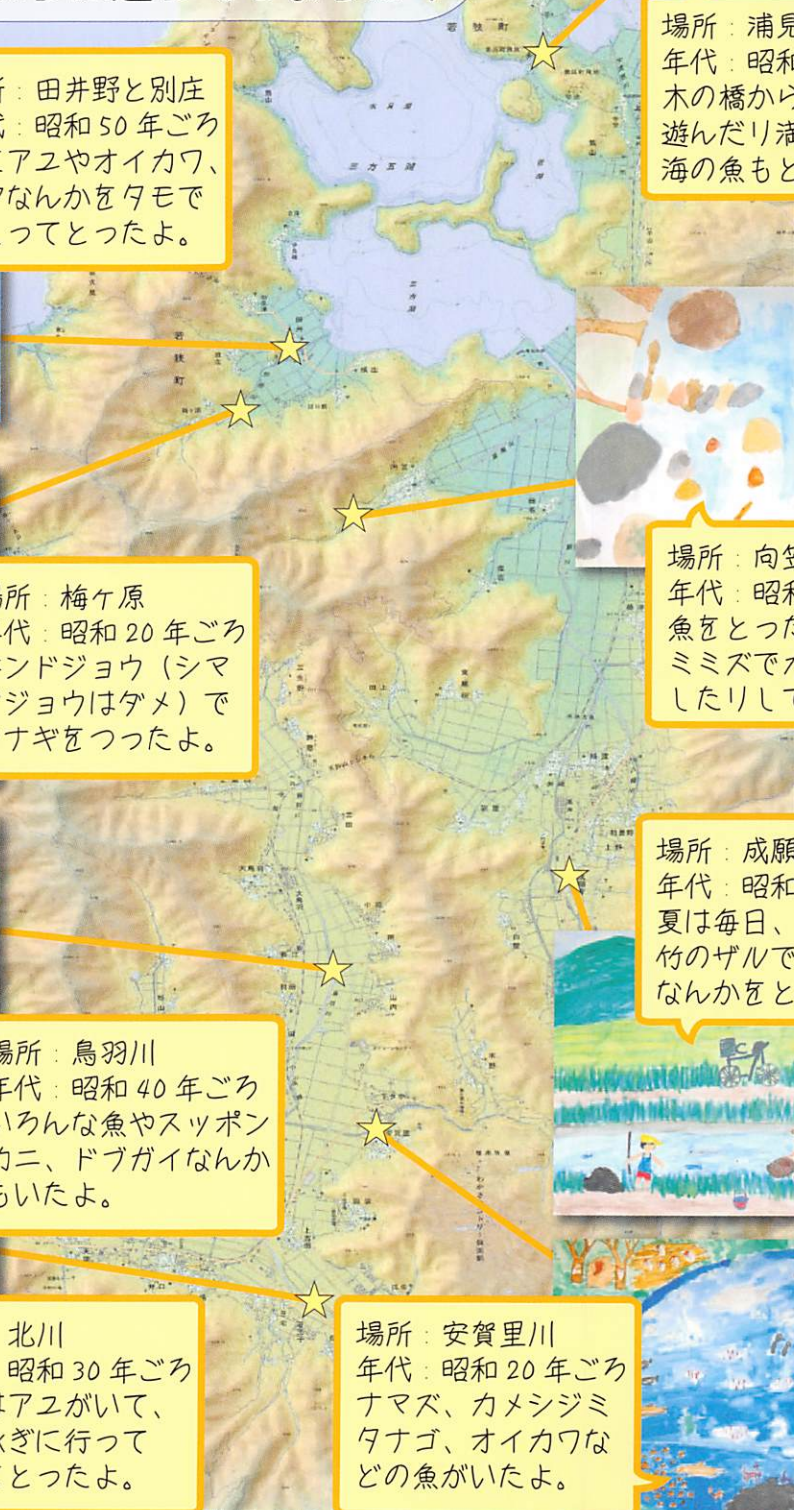
場所：梅ヶ原
年代：昭和 20 年ごろ
ホンドジョウ（シマドジョウはダメ）でウナギをつったよ。



場所：鳥羽川
年代：昭和 40 年ごろ
いろんな魚やスッポンカニ、ドブガイなんかもいたよ。



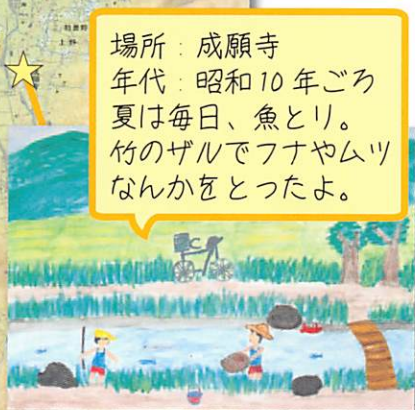
場所：北川
年代：昭和 30 年ごろ
川にはアユがいて、毎日泳ぎに行つてアユをとったよ。



場所：浦見川
年代：昭和 30 年ごろ
木の橋から飛び込んで遊んだり満潮のときは海の魚もとれたよ。



場所：向笠の上流
年代：昭和 40 年ごろ
魚をとったり赤い布やミミズでカニとりをしたりしていたよ。



場所：成願寺
年代：昭和 10 年ごろ
夏は毎日、魚とり。竹のザルでフナやムリなんかをとったよ。



場所：安賀里川
年代：昭和 20 年ごろ
ナマズ、カメシジミ、タナゴ、オイカワなどの魚がいたよ。

「昔の水辺の風景」 絵画

“田んぼ” 編

田んぼは「川」よりも流れがゆるく、深さもあさいため、川とは違う水辺の生き物や、遊びなどがありました。夏の始めに卵をうむために田んぼに来るフナなどをつかまえたり、夏の夜にカニを探したりする話がいっぱいあります。ホタルやトンボ（ヤゴ）の話がでてくるのも田んぼです。昔の子どもの遊びは、今よりもいっぱいあったかもしれません。

場所：別所川下
年代：昭和40年ごろ
産卵に来たフナを底の抜けたバケツで押さえてつかまえたよ。



場所：生倉
年代：昭和30年ごろ
下の田んぼで魚やエビをすくったり、ヒシもとれたよ。



場所：麻生野
年代：昭和40年ごろ
ホタルやメダカ、イモリがいたよ。サルやシカなどは出なかったよ。



場所：三方
年代：昭和20年ごろ
田植えや稲刈りも手作業で、川もきれい。子どもも多かったよ。



場所：藤井
年代：昭和50年ごろ
近くの小川にはシマドジョウやドスマン、ザリガニがいたよ。



場所：太良庄
年代：昭和60年ごろ
夏の夜、田んぼで懐中電灯をつかってケガニをさがしたよ。



場所：熊川
年代：昭和30年ごろ
ホタル、ゲンゴロウ、ヤゴがいてつかまえるのが楽しかったよ。



場所：天徳寺
年代：昭和50年ごろ
田んぼの水路にホタルがいっぱいでていたよ。



「昔の水辺の風景」 絵画

“湖” 編

三方五湖の近くでは、湖にしかない生き物や魚とりなどがありました。とくに夏の夜にエビを小さな網でつかまえる「えびすき」はみんなの楽しみでした。そして久々子湖ではシジミとりをしたり、水月湖までは海の魚がいたり、三方湖ではヒシの実を取って食べたりと、湖ごとにいろいろな生活や遊びがありました。今の湖はどうなってるのでしょうか？

場所：久々子湖
年代：昭和50年ごろ
夏になるとたくさんのテナガエビがいて、夜にすくったよ。



場所：水月湖
年代：昭和30年ごろ
湖でタオルやスカート
を網のかわりにつかつ
たよ。



場所：水月湖
年代：昭和20年ごろ
ぬか団子をエサにテナ
ガエビをすくったよ。
時々、海の魚もいたよ。



場所：久々子湖
年代：昭和50年ごろ
湖でシジミがたくさん
とれていたよ。



場所：菅湖
年代：昭和50年ごろ
渡り鳥が湖に来ていた
よ。田んぼにタニシが
たくさんいて食べたよ。



場所：三方湖
年代：昭和20年ごろ
エビすきや魚とり、虫と
りをしたり、泳いで遊ん
だりしていたよ。



場所：三方湖・島の内
年代：昭和20年ごろ
湖や島の内のクリーク
で釣りしたリハスの花
や実をつんで遊んだよ。

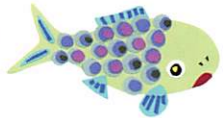


みんなの三方五湖マップ



URL <http://http://www.mikatagoko.jp/>

わ～！みんなに描いて
もらった絵が全部
インターネットで
見られるんだね！



さまざまな小学校のお友達が描いてくれた絵だよ。
なんと2009年から2011年に描いてもらった絵まで
すべてそろっているんだ！

へえ～すごいや～！お兄ちゃんやお姉ちゃんの
描いた絵も載ってるかも!?見てみたいな！



インターネットで「みんなの三方五湖マップ」と
検索すれば、すぐ見られるよ！

これで君も
仲間入り!?

三方五湖名人への道!

「昔の水辺の絵」を描くとき
誰に話を聞いた？

おじいちゃん・
おばあちゃん

お父さん・お母さん

湖と川
どっちが好き？

表紙のクイズ
わかった？

湖

川

もちろん!

うーん...

ウナ美タイプの君!
三方五湖に
行こう!

コイ助タイプの君!
フナ料理を
味わってみよう!

フナ太郎タイプの君!
おじいちゃん
おばあちゃんにも
話を聞いてみよう!

ドン子タイプの君!
カニを
つかまえてみよう!

